

アメリカ合衆国大統領

バラク・フセイン・オバマ・ジュニア 閣下

核兵器を廃絶し、恒久平和を実現することは、世界で唯一の被爆国である日本国民共通の悲願であり、神奈川県民900万人の心からの願いであります。

2009年4月に貴殿はプラハで核兵器のない世界を目指す決意を示され、今年2月には、貴国とロシア両国の戦略核をそれぞれ1,550発以下に削減する新たな核軍縮条約が発効されるなど、国際的な核軍縮の機運が高まりを見せたところであります。

このように貴国が「核兵器のない世界」の実現を掲げる一方で、昨年11月及び今年3月の2度にわたり、新型の未臨界核実験を実施したことは、到底理解しがたいものであり、貴殿の掲げる「核兵器のない世界」とは何なのか、疑問を抱かざるを得ません。

ここに、神奈川県と県内の全市町村は、世界の核軍縮と恒久平和の実現へ向けて、いかなる国のいかなる形の核実験にも反対し、貴国がその責任を痛感し、今後一切の核実験を行わないよう、強く要請いたします。

2011年5月24日

日本国神奈川県知事 黒 岩 祐 治

神奈川県市長会会長 服 部 信 明

神奈川県町村会会長 間 宮 恒 行